科目ナンバリング					
授業科目名<英訳>	政治学Ⅰ Political Science I		担当者所属職名・氏名	ｱｼﾞｱ・ｱﾌﾘｶ地域研究研究科 教授	中溝　和弥
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	法・政治・経済(基礎)	使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	火5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

世界では連日、政治的対立・紛争に伴う死傷者、あるいは国を追われて漂流する難民の姿が報じられている。なぜこのような悲惨な事態が起こるのか。そもそも、人が人を支配するということは、どういうことなのか。これらを理解するためには、まず私たちが生きている国家の成り立ち、これを支える政治制度について知る必要がある。本講では、現代世界が直面する難問を理解するために必要不可欠な政治に関する基礎知識を、先進国に加えて、アジアをはじめとする途上国の事例に重点を置きながら講義する。

[到達目標]

現代世界を構成する政治の仕組みについて、基礎的な知識を習得する。その上で、世界が抱える諸問題について、自分なりの考え方を持つことができるようになる。

[授業計画と内容]

基本的に以下の予定に沿って講義を進める。但し、それぞれの回が1回の講義で収まらないこともあるので、適宜修正しつつ講義を行う。

１．政治学を学ぶ
２．国家の成り立ち（１）：主権国家と国民国家
３．国家の成り立ち（２）：国民意識の形成
４．政治体制（１）：全体主義
５．政治体制（２）：権威主義
６．政治体制（３）：民主主義
７．政治体制変動：民主化
８．民主主義を支える制度（１）：統治機構
９．民主主義を支える制度（２）：選挙制度
１０．民主主義を担う主体（１）：政党と政党システム
１１．民主主義を担う主体（２）：市民社会
１２．国家と社会（１）：福祉国家・利益団体・社会運動
１３．国家と社会（２）：日常型の抵抗・国家による暴力・暴力的抵抗
１４．民主主義の可能性

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

定期試験（100点）により評価します。出席は取りません。

政治学Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

政治学Ⅰ(2)

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

予習を行う必要はありませんが、復習は行ってください。授業において、参考文献を指示しますので、授業後は、参考文献を読んで理解を深めてください。

[その他（オフィスアワー等）]

成績評価は定期試験のみとしますが、授業中に独自の授業アンケートを3回ほど実施する予定です。詳細については授業中に指示します。オフィスアワーについては特に定めません。面談を希望する学生は、メールなどで適宜連絡を取って下さい。